

1. 外部人材育成, 教育活動

平成29年度実施の保健所等への専門的・技術的研修を表1に, 学生への教育活動を表2に, 県民への出前講座を表3に示した。

表1 保健所等への専門的・技術的研修

研修会等の名称	対象	開催日	参加人数
平成29年度保健所等感染症・健康危機管理対策並びに疾病対策課長, 担当者会議	保健所職員	4月21日	67
ゆうパックによる検体送付のための新規担当者研修会	医療機関, 保健所担当者	4月25日	40
平成29年度新規結核・感染症担当者研修会	保健所職員	5月26日	22
平成29年度新規採用養護教諭研修講座	新規養護教諭	6月8日	25
麻しん対策研修会	医療機関, 保健所担当者	6月21日	70
勉強会「ノロウイルス感染症・食中毒の最新の知見」	保健所職員	7月6日	42
茨城県衛生研究所の施設見学等	東京検疫所職員	7月12日	4
平成29年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(保育園)	保育所担当者	8月22日	104
平成29年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(幼稚園・学校)	幼稚園, 学校担当者	8月23日	65
平成29年度学校等欠席者・感染症情報システム研修会(行政)	行政担当者	8月29日	64
感染症対策伝達講習会	保健所担当者	11月29日	25
平成29年度水道水測定分析外部精度管理	水道事業者	12月7日～ 1月9日	12
研究倫理に関する講習会	県立医療大学 県内試験研究等 14機関	1月10日	106
平成29年度茨城県感染症対策委員会	医療機関, 保健所職員	2月2日	55
平成29年度茨城県エイズ・性感染症対策委員会	医療機関, 保健所職員	2月26日	24
平成29年度茨城県衛生研究所(いばらき予防医学プラザ)調査研究業績発表会・特別講演	保健所職員	2月28日	63

表2 学生への教育活動

研修会等の名称	対象	開催日	参加人数
医学生社会医学実習	筑波大学医学群医学類4年	6月22日	5
		6月29日	6
茨城県立中央病院 臨床研修(初期)	臨床研修医	7月18日～20日	1
		8月21日～24日	1
茨城県庁 インターンシップ	徳島大学薬学部5年	8月22日	1
	東京理科大学薬学部5年		1
	日本大学生物資源科学部 獣医学科5年	9月4日	1
	東洋大学食環境科学部4年		1
医学生の地域保健実習	独協医科大学5年	9月28日	3
生活衛生課 インターンシップ	日本獣医生命科学大学獣医学部 3年, 4年	2月28日	2
地域看護学演習学外演習	茨城県立医療大学大学院 博士前期課程1年地域看護学領域	10月1日～ 1月31日	1

表3 県民への出前講座

研修会等の名称	対象	開催日	参加人数
感染症予防衛生隊講習会(感染症対策 用防護用具の脱着法(実演))	茨城県ベストコントロー ル協会会員	7月6日	65
食中毒と食品衛生について 感染症対策について 標準予防対策他について	水戸市シルバー人材セン ター	7月19日	30
集団生活の場におけるノロウイルス やインフルエンザ等ウイルス感染症 に対する正しい知識と感染症対策法 について	内原深敬寮	9月28日	25
ウイルス感染症やその対策について	核物質管理センター	10月3日	70
保育施設等における感染症対策研修 会(茨城県の感染症流行状況, 保健施 設等での集団発生状況)	保育所, 認定こども園, 幼稚園等担当者	10月21日	142
ノロウイルスを含む食中毒予防対策 について	筑西食品衛生協会	10月27日	248
感染症予防と感染拡大予防対策につ いて	木犀会	11月29日	19
ウイルス感染症とその予防法	水戸市三の丸小学校	12月19日	40
家庭での感染症対策の基礎	守谷市社会福祉協議会	1月25日	19
食中毒と食品衛生 ノロウイルスによる食中毒について	日立商工会議所女性会	2月17日	25

2. 学会発表

代表執筆者を含め、所内研究者を下線で示した。

茨城県内流通されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究, 相原義之, 第28回茨城県薬剤師学術大会 (つくば市)

茨城県で発生した旋毛虫による食中毒事例について, 海野友梨, 第29回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部細菌研究部会 (長野市)

茨城県で8年ぶりに発生した日本脳炎の1例について, 後藤慶子, 第91回日本感染症学会総会・学術講演会 (東京都)

茨城県における日本脳炎ウイルス浸潤状況について, 後藤慶子, 第50回茨城県公衆衛生獣医師協議会 (水戸市)

茨城県における日本脳炎ウイルス浸潤状況について, 後藤慶子, 平成29年度関東・東京合同地区獣医三学会 (東京都)

茨城県内における日本脳炎ウイルス浸潤状況について, 後藤慶子, 第32回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部ウイルス研究部会 (横浜市)

茨城県における小児の重症呼吸器感染症に関与するウイルス遺伝子の網羅解析について, 土井育子, 第20回茨城県小児感染症研究会 (つくば市)

3. 他誌掲載論文等

代表執筆者を含め、所内研究者を下線で示した。

題名：発熱，傾眠，パーキンソニズムで発症した日本脳炎の1例

著者名：吉沢和朗，田代裕一，後藤慶子

雑誌名：日本内科学会雑誌 107(3)，556-563，2018-03-10

題名：ライノウイルスが原因と推定された高齢者介護保健施設における呼吸器集団感染事例－茨城県

著者名：茨城県竜ヶ崎保健所 宮崎彩子，山村綾香，塚野孝，緒方剛

茨城県土浦保健所 大平采音，関知子，下条陽子

茨城県衛生研究所 土井育子，黒澤美穂，梅澤昌弘，後藤慶子，本谷匠，永田紀子，小林雅枝

雑誌名：病原微生物検出情報 2017年6月号 Vol. 38 No. 6(No. 448) 129-130

題名：県衛生研究所について（感染症の項）

著者名：永田紀子

雑誌名：茨城県医師会報 No. 765 2017年9月

題名：精神科病院におけるヒトメタニューモウイルスによる成人の集団感染事例－茨城県

著者名：茨城県土浦保健所 大平采音，関知子，下条陽子，緒方剛

茨城県衛生研究所 後藤慶子，土井育子，永田紀子，小林雅枝

雑誌名：病原微生物検出情報 2017年10月号 Vol. 38. No. 10(No. 452) 206-207

題名：茨城県内流通食肉から検出されたサルモネラ属菌の薬剤耐性状況に関する調査研究

著者名：相原義之

雑誌名：(WEBで公開) 公益財団法人大同生命厚生事業団 平成28年度地域保健福祉助成

題名：Molecular Evolution of the VP1 Gene in Human Norovirus GII.4 Variants in 1974-2015

著者名 : Motoya T, Nagasawa K, Matsushima Y, Nagata N, Ryo A, Sekizuka T, Yamashita A, Kuroda M, Morita Y, Suzuki Y, Sasaki N, Katayama K, Kimura H

雑誌名 : Frontiers in Microbiology. 2017 Dec 5;8:2399.

題名 : Molecular Epidemiology of Rubella Virus Strains Detected Around the Time of the 2012-2013 Epidemic in Japan.

著者名 : Mori Y, Miyoshi M, Kikuchi M, Sekine M, Umezawa M, Saikusa M, Matsushima Y, Itamochi M, Yasui Y, Kanbayashi D, Miyoshi T, Akiyoshi K, Tatsumi C, Zaitsumi S, Kadoguchi M, Otsuki N, Okamoto K, Sakata M, Komase K, Takeda M

雑誌名 : Frontiers in Microbiology. 2017 Aug. 9;8:1513.

題名 : A method for detecting rash and fever illness-associated viruses using Multiplex reverse transcription polymerase chain reaction.

著者名 : Matsushima Y, Shimizu T, Doi I, Mizukoshi F, Nagasawa K, Ryo A, Shimizu H, Kobayashi M, Funatogawa K, Nagata N, Ishikawa M, Komane A, Okabe N, Mori Y, Takeda M, Kimura H

雑誌名 : Microbiology and Immunology. 2017 Aug. 61(8) :337-344.

題名 : Genetic Analysis of Human Norovirus Strains in Japan 2016-2017

著者名 : Nagasawa K, Matsushima Y, Motoya T, Mizukoshi F, Ueki Y, Sakon N, Murakami K, Shimizu T, Okabe N, Nagata N, Shirabe K, Shinomiya H, Suzuki W, Kuroda M, Sekizuka T, Suzuki Y, Ryo A, Fujita K, Oishi K, Katayama K, Kimura H

雑誌名 : Frontiers in Microbiology. 2018 Jan 18;9:1.

題名 : Phylogeny and Immunoreactivity of Norovirus GII.P16-GII.2, Japan, Winter 2016-2017

著者名 : Nagasawa K, Matsushima Y, Motoya T, Mizukoshi F, Ueki Y, Sakon N, Murakami K, Shimizu T, Okabe N, Nagata N, Shirabe K, Shinomiya H, Suzuki W, Kuroda M, Sekizuka T, Ryo A, Fujita K, Oishi K, Katayama K, Kimura H

雑誌名 : Emerging Infectious Diseases. 2018 Jan;24(1):144-148.